

佐志中学校だより

# 東天

## 主体性の発揮

気づき、考え、実行する生徒になろう

令和6年3月14日 第16号

文責：伊藤 春雄

### ～ 3月8日(金)第43回卒業証書授与式 地域の方から「絶賛」 ～

晴天の下、卒業生45名が佐志中学校から巣立っていきました。感動的な式典となり、参加者の心に残る卒業式となりました。

卒業式では、校長より卒業証書に書いてある内容をもとに、佐志中学校卒業生としての誇りを持ち、世界を相手に主体性の発揮とSDGsを活かして生活してほしいと話しました。結びに、4月に本校体育館へお見えになったトヨタラリーチーム代表の世界チャンピオン「ヤリーマティ・ラトバラ」さんの「夢を実現するには夢を信じること。」をはなむけの言葉として贈りました。



卒業式では、1・2年生は、3つの歌を歌いました。3つの歌のピアノ伴奏は、国歌を坂口 駈さん、式歌を浜崎 由花さん、校歌を中川 幸郁さんで行いました。この3人は、自らピアノ演奏を希望し、校内オーディションを経て、決定しました。3曲のピアノ演奏は、聞きごたえのある演奏で、歌いやすいしっかりとしたものでした。今後の合唱が楽しみになりました。

### ～ 卒業生と語る会(3/6) 2年生で実施 ～

本校卒業生8名が、2年生のために、高校生活と受験体験を話にきてくれました。唐津工業、唐津東、唐津南、唐津青翔、唐津商業、唐津西高校の6校の説明があり、なぜその高校を選んだか、高校入学のために努力したこと、現在の高校生活、中学2年生へのメッセージを話しました。その後、8名の高校生に対して、2年生が熱心に質問を行い、その質問に対して、高校生が話をすると、2年生は、1年後の受験に対して真剣な眼差しで聞いていました。



感想をいくつか紹介します。『僕は行きたい高校が決まっていなくていい経験になりました。しっかり勉強して自分が行きたい高校に行けるようにしたいです。先輩への質問ではたくさんのアドバイスや高校の様子がわかりました。先輩方のような人になれるように頑張ります。(稲葉 杜真)』『私は、自分が将来やりたいことを活かせる高校を選んで楽しい生活を送りたいなと思いました。先輩から聞いた過去問を解いたり、集中して教科書を読んだりするような勉強方法をしてみたいと思いました。他にも英単語や数学の公式を覚える方法を教わったのでテスト勉強や受験勉強の時にやってみたいです。自分がわからなかった時にしてみたいです。自分がわからなかったことがたくさん知ることができてよかったです。(山口 紗英)』

### ～ 校内生徒意識調査(学習・意識)の分析から ～

本校では、学校だより9/15第8号でもお知らせしたとおり、学習や生活に関わる生徒意識調査を学期度に行っています。この調査をもとに、全職員で研修を行い、課題を明らかにして、次への取組に生かしています。裏のグラフは、特に、ご家庭と協力して取り組みたいことを取り上げています。

9月に、「朝食を食べてからの登校」「携帯・スマートフォンを使うときのルールを定めるよう」とお願いしていました。ともに、改善が見られない面が見られました。中学校においては、第2学年が中だるみの時期と言われています。また、2年生は、1年生に比べて美術や技術を好きな生徒が多く、3学期には、自分で計画を立てて勉強する生徒が増えています。気持ちを引き締めて進級し、4月を迎えてほしいと思います。